

## 1. Protocol

RS-232C 準拠/RS-485 (Half Duplex) 準拠

Start Bit	1
Stop Bit	1
Data Bit	8
Parity	Odd or Even or None 可変
Data Rate	2400~38400 bit per second 可変
Code	ASCII
Terminate	CR LF

## 2. Write command

マルチビューワ (DMV-91H) が Menu を表示している状態ではコマンドを受け付けません。  
「MENU+CR,LF」を返します。

### 2-1. Answer

「GO+CR,LF」	正常受信、正常実行
「GN+CR,LF」	正常受信であるが MODE が違うため実行しない
「E 0+CR,LF」	Framing error
「E 1+CR,LF」	Parity error
「E 2+CR,LF」	Overrun error
「E 3+CR,LF」	Command error
「MENU+CR,LF」	Menu 状態
「LOCK+CR,LF」	Lock 状態
「ALARM+CR,LF」	Alarm 状態

### 2-2. Command

#### 2-2-1. アラーム関連

##### 2-2-1-1. 「ADOF+CR,LF」 (Alarm Display Off)

アラーム状態時の「ALARM」という文字表示設定を【OFF】にします。  
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

##### 2-2-1-2. 「ADON+CR,LF」 (Alarm Display On)

アラーム状態時の「ALARM」という文字表示設定を【ON】にします。  
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

##### 2-2-1-3. 「ADT n n n+CR,LF」 (Alarm Duration Time nnn)

アラーム状態の保持時間を設定します。  
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。  
n n n は秒数で設定範囲は、【003】～【999】秒です。

##### 2-2-1-4. 「AME+CR,LF」 (Alarm Mode External)

アラームのモード設定を【EXT.】にします。  
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

##### 2-2-1-5. 「AMI+CR,LF」 (Alarm Mode Internal)

アラームのモード設定を【INT.】にします。  
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

#### 2-2-1-6. 「APB+CR,LF」 (Alarm Polarity Break)

アラーム入力の極性設定を【**BREAK**】にします。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

#### 2-2-1-7. 「APM+CR,LF」 (Alarm Polarity Make)

アラーム入力の極性設定を【**MAKE**】にします。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

#### 2-2-1-8. 「AROF+CR,LF」 (Alarm Return Off)

アラーム リターンの設定を【**OFF**】にします。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

#### 2-2-1-9. 「ARON+CR,LF」 (Alarm Return On)

アラーム リターンの設定を【**ON**】にします。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

### 2-2-2. ボーダーライン (分割画面時の境界線) 設定

#### 2-2-2-1. 「BLB+CR,LF」 (Border Line Black)

分割画面の境界線設定を【**BLACK**】にします。

#### 2-2-2-2. 「BLG+CR,LF」 (Border Line Gray)

分割画面の境界線設定を【**GRAY**】にします。

#### 2-2-2-3. 「BLW+CR,LF」 (Border Line White)

分割画面の境界線設定を【**WHITE**】にします。

#### 2-2-2-4. 「BLO+CR,LF」 (Border Line Off)

分割画面の境界線設定を【**OFF**】にします。

### 2-2-3. 自動切換えモード

#### 2-2-3-1. 「CASMM+CR,LF」 (Camera Auto Sequence Mode Mix)

オートシーケンスのモード設定を【**MIX**】にします。

#### 2-2-3-2. 「CASMD+CR,LF」 (Camera Auto Sequence Mode Division)

オートシーケンスのモード設定を【**DIVISION**】にします。

#### 2-2-3-3. 「CASMS+CR,LF」 (Camera Auto Sequence Mode Single)

オートシーケンスのモード設定を【**SINGLE**】にします。

### 2-2-4. 自動切換え時間

#### 2-2-4-1. 「CASTMnnnn~nn+CR,LF」 (Camera Auto Sequence Time Mix ch.01~div.9)

オートシーケンスのミックス・スモードの画面切換え時間を一斉に設定します。

nnは時間で単位は秒です。 設定範囲は【**00**】～【**99**】秒です。

nnは、単画面9+分割画面6=30bytesです。

【**00**】の場合は、そのチャンネルを表示せずスキップします。

#### 2-2-4-2. 「CASTS01nn+CR,LF」～「CASTS09nn+CR,LF」

(Camera Auto Sequence Time Single screen ch.01~ch.09)

単画面オートシーケンスの画面切換え時間を個別に設定します。

nnは時間で単位は秒です。 設定範囲は【**00**】～【**99**】秒です。

【**00**】の場合は、そのチャンネルを表示せずスキップします。

2-2-4-3. 「CASTSnnnn~nn+CR,LF」 (Camera Auto Sequence Time Single screen)

単画面オートシーケンスの画面切換え時間を一斉に設定します。  
nnは時間で単位は秒です。 設定範囲は【00】～【99】秒です。  
nnは、単画面9=18bytesです。  
【00】の場合は、そのチャンネルを表示せずスキップします。

2-2-4-4. 「CASTD4Ann+CR,LF」～「CASTD9nn+CR,LF」

(Camera Auto Sequence Time Division screen Div.4A~Div.9)  
分割画面オートシーケンスの画面切換え時間を個別に設定します。  
nnは時間で単位は秒です。 設定範囲は【00】～【99】秒です。  
【00】の場合は、そのチャンネルを表示せずスキップします。

2-2-4-5. 「CASTDnnnn~nn+CR,LF」 (Camera Auto Sequence Time Division screen)

分割画面オートシーケンスの画面切換え時間を一斉に設定します。  
nnは時間で単位は秒です。 設定範囲は【00】～【99】秒です。  
nnは、分割画面6=12bytesです。  
【00】の場合は、そのチャンネルを表示せずスキップします。

2-2-5.コネクタ入力設定

2-2-5-1. 「CIA+CR,LF」 (Connector In Alarm)

端子台入力の設定を【ALARM】にします。  
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-5-2. 「CIR+CR,LF」 (Connector In Remote)

端子台入力の設定を【REMOTE】にします。  
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-6.タイトル関連

2-2-6-1. 「CTmm\*\*\*\*\*+CR,LF」  
(Character Title ch.mm set)

各チャンネルのタイトル・キャラクタを設定します。  
タイトルの文字長さは8文字なので8文字未満の場合は、スペース文字を設定してください。  
各文字はJISコードの16進数をASCIIの4バイトで表します。  
対応文字についてはカナ・英数字・記号の一部のみとなります。詳細は18ページの「JIS-X0208  
対応表」をご覧ください。mmは、チャンネル番号で設定範囲は【01】～【09】です。  
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-6-2. 「CTDD4OF+CR,LF」 (Character Title Display Division 4 Off)

4分割画面時のタイトル表示設定を【OFF】にします。

2-2-6-3. 「CTDD4ON+CR,LF」 (Character Title Display Division 4 On)

4分割画面時のタイトル表示設定を【ON】にします。

2-2-6-4. 「CTDD6OF+CR,LF」 (Character Title Display Division 6 Off)

6分割画面時のタイトル表示設定を【OFF】にします。

2-2-6-5. 「CTDD6ON+CR,LF」 (Character Title Display Division 6 On)

6分割画面時のタイトル表示設定を【ON】にします。

2-2-6-6. 「CTDD9OF+CR,LF」 (Character Title Display Division 9 Off)

9分割画面時のタイトル表示設定を【OFF】にします。

2-2-6-7. 「CTDD9ON+CR,LF」 (Character Title Display Division 9 On)

9分割画面時のタイトル表示設定を【ON】にします。

2-2-6-8. 「CTDSOF+CR,LF」 (Character Title Display Single Off)

単画面時のタイトル表示設定を【OFF】にします。

2-2-6-9. 「CTDSON+CR,LF」 (Character Title Display Single On)

単画面時のタイトル表示設定を【ON】にします。

2-2-6-10. 「CTFSD4p+CR,LF」 (Character Title Font Size Division 4)

4分割画面時のタイトルの文字サイズを設定します。

pは、表示サイズ設定でL/M/Sです。

Lは【LARGE】，Mは【MEDIUM】，Sは【SMALL】です。

2-2-6-11. 「CTFSD6p+CR,LF」 (Character Title Font Size Division 6)

6分割画面時のタイトルの文字サイズを設定します。

pは、表示サイズ設定でL/M/Sです。

Lは【LARGE】，Mは【MEDIUM】，Sは【SMALL】です。

2-2-6-12. 「CTFSD9p+CR,LF」 (Character Title Font Size Division 9)

9分割画面時のタイトルの文字サイズを設定します。

pは、表示サイズ設定でL/M/Sです。

Lは【LARGE】，Mは【MEDIUM】，Sは【SMALL】です。

2-2-6-13. 「CTPXnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnn+CR,LF」 (Character Title Position X座標)

全ての単画面のタイトル表示位置X座標を設定します。

設定範囲は【00】～【31】です。

2-2-6-14. 「CTPX01nn+CR,LF」～「CTPX09nn+CR,LF」

(Character Title Position X座標 ch.01～ch.09)

単画面のタイトル表示位置X座標を個別に設定します。

設定範囲は【00】～【31】です。

2-2-6-15. 「CTPYnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnn+CR,LF」 (Character Title Position Y座標)

全ての単画面のタイトル表示位置Y座標を設定します。

設定範囲は【02】～【21】です。

2-2-6-16. 「CTPY01nn+CR,LF」～「CTPY09nn+CR,LF」

(Character Title Position Y座標 ch.01～ch.09)

単画面のタイトル表示位置Y座標を個別に設定します。

設定範囲は【02】～【21】です。

2-2-7. 日付,時刻設定

2-2-7-1. 「DSDnn+CR,LF」 (Date Set Day)

日付の日の単位を設定します。

nnは設定値で範囲は【01】～【31】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けると「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-7-2. 「DSMnn+CR,LF」 (Date Set Month)

日付の月の単位を設定します。

nnは設定値で範囲は【01】～【12】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けると「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

### 2-2-7-3. 「DSYnn+CR,LF」 (Date Set Year)

日付の年の単位を設定します。

nnは設定値で範囲は【00】～【99】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

### 2-2-7-4. 「TSA+CR,LF」 (Time Set Adjustment)

時刻の秒の単位を00に設定します。

その時の時刻が30秒未満の場合00秒に合わせます。

その時の時刻が30秒以上の場合00秒に合わせ分の単位を+1します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

### 2-2-7-5. 「TSHnn+CR,LF」 (Time Set Hour)

時刻の時の単位の設定をします。

nnは設定値で範囲は【00】～【23】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

### 2-2-7-6. 「TSMnn+CR,LF」 (Time Set Minute)

時刻の分の単位の設定をします。

nnは設定値で範囲は【00】～【59】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

### 2-2-7-7. 「TSSnn+CR,LF」 (Time Set Second)

時刻の秒の単位の設定をします。

nnは設定値で範囲は【00】～【59】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

## 2-2-8. 日付,時刻表示の設定

### 2-2-8-1. 「TSDOF+CR,LF」 (Time Signal Display Out1 Off)

時刻表示設定を【OFF】にします。

### 2-2-8-2. 「TSDON+CR,LF」 (Time Signal Display On)

時刻表示の設定を【ON】にします。

### 2-2-8-3. 「TSDR1+CR,LF」～「TSDR8+CR,LF」 (Time Signal Display Range 1～8)

時刻表示のレンジを設定します。

1は【YMDHMS】 年月日時分秒 です。

2は【YMDHM】 年月日時分 です。

3は【YMD】 年月日 です。

4は【MDHMS】 月日時分秒 です。

5は【MDHM】 月日時分 です。

6は【MD】 月日 です。

7は【HMS】 時分秒 です。

8は【HM】 時分 です。

## 2-2-9. 画面アスペクト比設定

### 2-2-9-1. 「SARSn+CR,LF」 (Screen Aspect Ratio Single)

単画面のアスペクト比を設定します。

nは設定値で範囲は【1】4:3～【2】16:9です。

2-2-9-2. 「SARD 4 n+CR,LF」 (Screen Aspect Ratio Division4)

4分割画面のアスペクト比を設定します。

nは設定値で範囲は【1】4:3～【2】16:9です。

2-2-9-3. 「SARD 6 n+CR,LF」 (Screen Aspect Ratio Division6)

6分割画面のアスペクト比を設定します。

nは設定値で範囲は【1】4:3～【2】16:9です。

2-2-9-4. 「SARD 9 n+CR,LF」 (Screen Aspect Ratio Division9)

9分割画面のアスペクト比を設定します。

nは設定値で範囲は【1】4:3～【2】16:9です。

2-2-10.電源投入時画面設定

2-2-10-1. 「POSS 0 1+CR,LF」～「POSS 0 9+CR,LF」 (Power on Screen Single 01～09)

電源投入時の表示画面を単画面に設定します。

設定範囲は【0 1】～【0 9】です。

2-2-10-2. 「POSD 4 A+CR,LF」～「POSD 9+CR,LF」 (Power on Screen Division.4A～Division.9)

電源投入時の表示画面を分割画面に設定します。

2-2-10-3. 「POSCAS」 (Power on Screen Camera Auto Sequence)

電源投入時の表示画面を自動切換えに設定します。

2-2-11.ビデオ調整

2-2-11-1. 「VAB 0 1 n n n+CR,LF」～「VAB 0 9 n n n+CR,LF」

(Video Adjustment Brightness ch.01～09 value nnn)

ビデオ調整のブライトネスを設定します。

設定範囲は【0 0 0】(-25IRE)～【1 2 8】(-0IRE)～【2 5 5】(+25IRE)です。

2-2-11-2. 「VAC 0 1 n n n+CR,LF」～「VAC 0 9 n n n+CR,LF」

(Video Adjustment Contrast ch.01～09 value nnn)

ビデオ調整のコントラストを設定します。

設定範囲は【0 0 0】(0%)～【1 2 8】(100%)～【2 5 5】(200%)です。

2-2-11-3. 「VAH 0 1 n n n+CR,LF」～「VAH 0 9 n n n+CR,LF」

(Video Adjustment Hue ch.01～09 value nnn)

ビデオ調整のヒューを設定します。

設定範囲は【0 0 0】(-180°)～【1 2 8】(0°)～【2 5 5】(+180°)です。

2-2-11-4. 「VASH 0 1 n n n+CR,LF」～「VASH 0 9 n n n+CR,LF」

(Video Adjustment Sharpness ch.01～09 value nnn)

ビデオ調整のシャープネスを設定します。

設定範囲は【0 0】～【1 5】です。

2-2-11-5. 「VASU 0 1 n n n+CR,LF」～「VASU 0 9 n n n+CR,LF」

(Video Adjustment Saturation U ch.01～09 value nnn)

ビデオ調整のサチュレーションUを設定します。

設定範囲は【0 0 0】(0%)～【1 2 8】(100%)～【2 5 5】(200%)です。

2-2-11-6. 「VASV01nnn+CR,LF」～「VASV09nnn+CR,LF」  
(Video Adjustment Saturation V ch.01～09 value nnn)  
ビデオ調整のサチュレーションVを設定します。  
設定範囲は【000】(0%)～【128】(100%)～【255】(200%)です。

## 2-2-12.ビデオ・ロス

2-2-12-1. 「VL01OF+CR,LF」～「VL09OF+CR,LF」 (Video Loss detect ch.01～09 Off)  
ビデオ ロスの検出設定を【OFF】にします。

2-2-12-2. 「VL01ON+CR,LF」～「VL09ON+CR,LF」 (Video Loss detect ch.01～09 On)  
ビデオ ロスの検出設定を【ON】にします。

2-2-12-3. 「VLooooooo+CR,LF」 (Video Loss detect ch.01～09)  
ビデオ ロスの検出設定を一斉にします。  
oは、「F」が【OFF】、「N」が【ON】です。

2-2-12-4. 「VLBCB+CR,LF」 (Video Loss Background Color Blue)  
ビデオ ロス時の背景色設定を【BLUE】にします。

2-2-12-5. 「VLBCN+CR,LF」 (Video Loss Background Color Normal)  
ビデオ ロス時の背景色設定を【NORMAL】BLACKにします。

2-2-12-6. 「VLDOF+CR,LF」 (Video Loss Display Off)  
ビデオ ロスの表示設定を【OFF】にします。

2-2-12-7. 「VLDON+CR,LF」 (Video Loss Display On)  
ビデオ ロスの表示設定を【ON】にします。

2-2-12-8. 「VLSOOF+CR,LF」 (Video Loss Signal Output Off)  
ビデオ ロスの信号出力設定を【OFF】にします。

2-2-12-9. 「VLSOON+CR,LF」 (Video Loss Signal Output On)  
ビデオ ロスの信号出力表示設定を【ON】にします。

## 2-2-13.カメラチャンネル (画面) 選択

2-2-13-1 「CS01+CR,LF」～「CS09+CR,LF」 (Change Single.01～09)  
単画面のチャンネルNo.1～9を選択します。  
アラーム状態の時に、このコマンドを受けるとアラーム状態を強制解除します。  
但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除を  
しません。  
Lock状態の時に、このコマンドを受けると「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-13-2. 「CD4A+CR,LF」～「CD4C+CR,LF」 (Change Division 4A～4C)  
4分割画面A～Cを選択します。  
アラーム状態の時に、このコマンドを受けるとアラーム状態を強制解除します。  
但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除を  
Lock状態の時に、このコマンドを受けると「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

### 2-2-13-3. 「CD 6 A+CR,LF」～「CD 6 B+CR,LF」 (Change Division 6A～6B)

6分割画面A～Bを選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

### 2-2-13-4. 「CD 9+CR,LF」 (Change Division 9)

9分割画面を選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

### 2-2-13-5. 「CCAS+CR,LF」 (Change Camera Auto Sequence)

オートシーケンスの画面切換えを選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

## 2-2-14.画面配置 (分割画面)

### 2-2-14-1. 「SPD 4 A n n n n n n n n+CR,LF」 (Screen Placement Division 4A)

4分割A画面に任意のチャンネルを配置します。

n nはチャンネルで01～09です。

### 2-2-14-2. 「SPD 4 B n n n n n n n n+CR,LF」 (Screen Placement Division 4B)

4分割B画面に任意のチャンネルを配置します。

n nはチャンネルで01～09です。

### 2-2-14-3. 「SPD 4 C n n n n n n n n+CR,LF」 (Screen Placement Division 4C)

4分割C画面に任意のチャンネルを配置します。

n nはチャンネルで01～09です。

### 2-2-14-4. 「SPD 6 A n n n n n n n n n n n n+CR,LF」 (Screen Placement Division 6A)

6分割A画面に任意のチャンネルを配置します。

n nはチャンネルで01～09です。

### 2-2-14-5. 「SPD 6 B n n n n n n n n n n n n+CR,LF」 (Screen Placement Division 6B)

6分割B画面に任意のチャンネルを配置します。

n nはチャンネルで01～09です。

### 2-2-14-6. 「SPD 9 n n n n n n n n n n n n n n n n n n+CR,LF」 (Screen Placement Division 9)

9分割画面に任意のチャンネルを配置します。

n nはチャンネルで01～09です。

## 2-2-15.カメラチャンネル（画面）選択

### 2-2-15-1.「C 0 1+CR,LF」～「C 0 9+CR,LF」（Change single.ch.01～09）

単画面のチャンネルNo. 1～9を選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

### 2-2-15-2.「C A S+CR,LF」（change Camera Auto Sequence）

オートシーケンスの画面切り換えを選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

### 2-2-15-3.「C 4 A+CR,LF」～「C 4 C+CR,LF」（Change division 4A～4C）

4分割画面A～Cを選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

### 2-2-15-4.「C 6 A+CR,LF」～「C 6 B+CR,LF」（Change division 6A～6B）

6分割画面A～Bを選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

### 2-2-15-5.「C 9+CR,LF」（Change division 9）

9分割画面を選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

## 2-2-16. OSD 表示位置微調整

### 2-2-16-1.「OOH 0 0+CR,LF」～「OOH 1 5+CR,LF」（OSD Offset Horizontal 00～15）

OSD表示の水平方向の微調整をします。

### 2-2-16-2.「OOV 0 0+CR,LF」～「OOV 1 5+CR,LF」（OSD Offset Vertical 00～15）

OSD表示の垂直方向の微調整をします。

## 3.Read command

### 3-1.異常時 Answer

「E 0+CR,LF」	Framing error
「E 1+CR,LF」	Parity error
「E 2+CR,LF」	Overrun error
「E 3+CR,LF」	Command Error



3-2-4-3. 「RCASTS01+CR,LF」～「RCASTS09+CR,LF」  
(Read Camera Auto Sequence Time Single screen ch.01～ch.09)  
単画面の自動切替え時間設定を個別に返します。  
「CASTS0101+CR,LF」～「CASTS0999+CR,LF」

3-2-4-4. 「RCASTD+CR,LF」 (Read Camera Auto Sequence Time Division)  
分割画面の自動切替え時間設定を連続で返します。  
「CASTDnnnnnnnnnnn+CR,LF」

3-2-4-5. 「RCASTD4A+CR,LF」～「RCASTD9+CR,LF」  
(Read Camera Auto Sequence Time Division 4A～Division 9)  
分割画面の自動切替え時間設定を個別に返します。  
「CASTD4A01+CR,LF」～「CASTD999+CR,LF」

### 3-2-5.コネクタ入力

3-2-5-1. 「RCI+CR,LF」 (Read Connector In)  
端子台入力の設定を返します。  
「CIA+CR,LF」 アラーム  
「CIR+CR,LF」 リモート

### 3-2-6.タイトル関連

3-2-6-1. 「RCT01+CR,LF」～「RCT09+CR,LF」 (Read Character Title ch.01～ch.09)  
各チャンネルのタイトル設定を返します。  
各文字はJIS-X0208の16進数をASCIIの4バイトで表します。  
「CT01\*\*\*\*\*+CR,LF」～「CT09\*\*\*\*\*+CR,LF」

3-2-6-2. 「RCTDD4+CR,LF」 (Read Character Title Display Division 4)  
4分割画面時のタイトル表示設定を返します。  
「CTD4OF+CR,LF」 OFF  
「CTD4ON+CR,LF」 ON

3-2-6-3. 「RCTDD6+CR,LF」 (Read Character Title Display Division 6)  
6分割画面時のタイトル表示設定を返します。  
「CTD6OF+CR,LF」 OFF  
「CTD6ON+CR,LF」 ON

3-2-6-4. 「RCTDD9+CR,LF」 (Read Character Title Display Division 9)  
9分割画面時のタイトル表示設定を返します。  
「CTD9OF+CR,LF」 OFF  
「CTD9ON+CR,LF」 ON

3-2-6-5. 「RCTDS+CR,LF」 (Read Character Title Display Single screen)  
単画面時のタイトル表示設定を返します。  
「CTSOF+CR,LF」 OFF  
「CTSON+CR,LF」 ON

3-2-6-6. 「CTFSD4+CR,LF」 (Read Character Title Font Size Division 4)  
4分割画面時のタイトルの文字サイズを返します。  
「CTFSD4S+CR,LF」 Small  
「CTFSD4M+CR,LF」 Medium  
「CTFSD4L+CR,LF」 Large



### 3-2-8-2. 「RTSDR+CR,LF」 (Read Time Signal Display Range)

時刻表示のレンジ設定を返します。

「TSDR 1+CR,LF」～「TSDR 8+CR,LF」

- 1は【YMDHMS】 年月日時分秒 です。
- 2は【YMDHM】 年月日時分 です。
- 3は【YMD】 年月日 です。
- 4は【MDHMS】 月日時分秒 です。
- 5は【MDHM】 月日時分 です。
- 6は【MD】 月日 です。
- 7は【HMS】 時分秒 です。
- 8は【HM】 時分 です。

### 3-2-9.画面アスペクト比設定

#### 3-2-9-1. 「RSARS+CR,LF」 (Read Screen Aspect Ratio Single)

単画面のアスペクト比設定を返します。

「SARS 1+CR,LF」～「SARS 2+CR,LF」

#### 3-2-9-2. 「RSARD 4+CR,LF」 (Read Screen Aspect Ratio Division4)

4分割画面のアスペクト比設定を返します。

「SARD 4 1+CR,LF」～「SARD 4 2+CR,LF」

#### 3-2-9-3. 「RSARD 6+CR,LF」 (Read Screen Aspect Ratio Division6)

6分割画面のアスペクト比設定を返します。

「SARD 6 1+CR,LF」～「SARD 6 2+CR,LF」

#### 3-2-9-4. 「RSARD 9+CR,LF」 (Read Screen Aspect Ratio Division9)

9分割画面のアスペクト比設定を返します。

「SARD 9 1+CR,LF」～「SARD 9 2+CR,LF」

### 3-2-10.電源投入時の画面設定

#### 3-2-10-1. 「RPOS+CR,LF」 (Read Power on Screen)

電源投入時の画面設定を返します。

「POSCAS+CR,LF」 オートシーケンス

「POSS 0 1+CR,LF」～「POSS 0 9+CR,LF」 単画面

「POSD 4 A+CR,LF」 4分割A画面

「POSD 4 B+CR,LF」 4分割B画面

「POSD 4 C+CR,LF」 4分割C画面

「POSD 6 A+CR,LF」 6分割A画面

「POSD 6 B+CR,LF」 6分割B画面

「POSD 9+CR,LF」 9分割画面

### 3-2-11.ビデオ調整

#### 3-2-11-1. 「RVAB 0 1+CR,LF」～「RVAB 0 9+CR,LF」

(Read Video Adjustment Brightness ch.01～09)

ビデオ調整のブライトネス設定を返します。

「VAB 0 1 0 0 0+CR,LF」～「VAB 0 9 2 5 5+CR,LF」

- 3-2-11-2. 「RVAC01+CR,LF」～「RVAC09+CR,LF」  
(Read Video Adjustment Contrast ch.01～09)  
ビデオ調整のコントラスト設定を返します。  
「VAC01000+CR,LF」～「VAC09255+CR,LF」
- 3-2-11-3. 「RVAH01+CR,LF」～「RVAH09+CR,LF」 (Read Video Adjustment Hue ch.01～09)  
ビデオ調整のヒュー設定を返します。  
「VAH01000+CR,LF」～「VAH09255+CR,LF」
- 3-2-11-4. 「RVASH01+CR,LF」～「RVASH09+CR,LF」  
(Read Video Adjustment Sharpness ch.01～09)  
ビデオ調整のシャープネス設定を返します。  
「VASH0100+CR,LF」～「VASH0915+CR,LF」
- 3-2-11-5. 「RVASU01+CR,LF」～「RVASU09+CR,LF」  
(Read Video Adjustment Saturation U ch.01～09)  
ビデオ調整のサチュレーションU設定を返します。  
「VASU01000+CR,LF」～「VASU09255+CR,LF」
- 3-2-11-6. 「RVASV01+CR,LF」～「RVASV09+CR,LF」  
(Read Video Adjustment Saturation V ch.01～09)  
ビデオ調整のサチュレーションV設定を返します。  
「VASV01000+CR,LF」～「VASV09255+CR,LF」
- 3-2-12 ビデオ・ロス
- 3-2-12-1. 「RVL+CR,LF」 (Read Video Loss detection ch.01～09)  
ビデオ・ロスの全設定を返します。  
「VL0000000000+CR,LF」  
oは、「F」OFF, 「N」ONです。
- 3-2-12-2. 「RVL01+CR,LF」～「RVL09+CR,LF」 (Read Video Loss detection ch.01～09)  
ビデオ・ロスの個別設定を返します。  
「VL01OF+CR,LF」～「VL09ON+CR,LF」
- 3-2-12-3. 「RVLCB+CR,LF」 (Read Video Loss Background Color)  
ビデオ・ロスの表示設定を返します。  
「VLBCB+CR,LF」 BLUE  
「VLBCN+CR,LF」 NORMAL (BLACK)
- 3-2-12-4. 「RVLD+CR,LF」 (Read Video Loss Display)  
ビデオ・ロスの表示設定を返します。  
「VLDOF+CR,LF」 OFF  
「VLDON+CR,LF」 ON
- 3-2-12-5. 「RVLSO+CR,LF」 (Read Video Loss Signal Output)  
ビデオ・ロスの信号出力設定を返します。  
「VLSOOF+CR,LF」 OFF  
「VLSOON+CR,LF」 ON

### 3-2-13.現在のモード

#### 3-2-13-1.「RM+CR,LF」 (Read Mode)

DMV-91Hの現在の状態を返します。

「A01+CR,LF」～「A09+CR,LF」 Alarm 保持中 ch.

「S01+CR,LF」～「S09+CR,LF」 単画面

「D4A+CR,LF」～「D9+CR,LF」 分割画面

「CAS+CR,LF」 自動切換え中

「MENU+CR,LF」 Menu 表示中

「NORMAL+CR,LF」 Menu 中でも Alarm 中でもない状態

### 3-2-14.画面配置 (分割画面)

#### 3-2-14-1.「RSPD4A+CR,LF」 (Read Screen Placement Division 4A)

4分割画面Aのチャンネル配置設定を返します。

「SPD4Annnnnnnn+CR,LF」 nnはチャンネル01～09です。

#### 3-2-14-2.「RSPD4B+CR,LF」 (Read Screen Placement Division 4B)

4分割画面Bのチャンネル配置設定を返します。

「SPD4Bnnnnnnnnn+CR,LF」 nnはチャンネル01～09です。

#### 3-2-14-3.「RSPD4C+CR,LF」 (Read Screen Placement Division 4C)

4分割画面Cのチャンネル配置設定を返します。

「SPD4Cnnnnnnnnn+CR,LF」 nnはチャンネル01～09です。

#### 3-2-14-4.「RSPD6A+CR,LF」 (Read Screen Placement Division 6A)

6分割画面Aのチャンネル配置設定を返します。

「SPD6Annnnnnnnnnnn+CR,LF」 nnはチャンネル01～09です。

#### 3-2-14-5.「RSPD6B+CR,LF」 (Read Screen Placement Division 6B)

6分割画面Bのチャンネル配置設定を返します。

「SPD6Bnnnnnnnnnnnn+CR,LF」 nnはチャンネル01～09です。

#### 3-2-14-6.「RSPD9+CR,LF」 (Read Screen Placement Division 9)

9分割画面のチャンネル配置設定を返します。

「SPD9nnnnnnnnnnnnnnnnnnnn+CR,LF」

nnはチャンネル01～09です。

### 3-2-15.OSD表示位置微調整

#### 3-2-15-1.「ROOH+CR,LF」 (Read OSD Offset Horizontal)

OSD表示の水平方向の微調整値を返します。

「OOH00+CR,LF」～「OOH15+CR,LF」

#### 3-2-15-2.「ROOV+CR,LF」 (Read OSD Offset Vertical)

OSD表示の垂直方向の微調整値を返します。

「OOV00+CR,LF」～「OOV15+CR,LF」

### 3-2-16.バージョン・ナンバー

#### 3-2-16-1.「RVN+CR,LF」 (Read Version Number)

DMV-91Hのバージョン・ナンバーを返します。

「DMV-91H Ver. n.nn+CR,LF」 nは数値です。

#### 4. ご注意

Command の発行と同時に DMV-91H のフロントスイッチを操作されると誤った Answer を返すことがあります。

Command の発行を連続で行う場合 200mseconds. 以上の間隔をあけて下さい。

RS-485 で使用の場合 Command の先頭に Slave Address の番号を付けます。

Answer Back の先頭にも Slave Address の番号が付きます。

#### 5. 変更履歴

2016.11.28 初版

JISコード対応表(16進)

SPACE 2121H

.	2125H	a	2361H	ッ	2543H
:	2127H	b	2362H	ツ	2544H
~	212BH	c	2363H	テ	2546H
°	212CH	d	2364H	ト	2548H
—	213DH	e	2365H	ナ	254AH
/	213FH	f	2366H	ニ	254BH
~	2141H	g	2367H	ヌ	254CH
(	214AH	h	2368H	ネ	254DH
)	214BH	i	2369H	ノ	254EH
⇒	224DH	j	236AH	ハ	254FH
		k	236BH	ヒ	2552H
0	2330H	l	236CH	フ	2555H
1	2331H	m	236DH	へ	2558H
2	2332H	n	236EH	ホ	255BH
3	2333H	o	236FH	マ	255EH
4	2334H	p	2370H	ミ	255FH
5	2335H	q	2371H	ム	2560H
6	2336H	r	2372H	メ	2561H
7	2337H	s	2373H	モ	2562H
8	2338H	t	2374H	ヤ	2563H
9	2339H	u	2375H	ャ	2564H
		v	2376H	ュ	2565H
A	2341H	w	2377H	ユ	2566H
B	2342H	x	2378H	ヨ	2567H
C	2343H	y	2379H	ョ	2568H
D	2344H	z	237AH	ラ	2569H
E	2345H			リ	256AH
F	2346H	ア	2521H	ル	256BH
G	2347H	ア	2522H	レ	256CH
H	2348H	イ	2523H	ロ	256DH
I	2349H	イ	2524H	ワ	256FH
J	234AH	ウ	2526H	ン	2573H
K	234BH	エ	2527H		
L	234CH	エ	2528H		
M	234DH	オ	2529H		
N	234EH	オ	252AH		
O	234FH	カ	252BH		
P	2350H	キ	252DH		
Q	2351H	ク	252FH		
R	2352H	ケ	2531H		
S	2353H	コ	2533H		
T	2354H	サ	2535H		
U	2355H	シ	2537H		
V	2356H	ス	2539H		
W	2357H	セ	253BH		
X	2358H	ソ	253DH		
Y	2359H	タ	253FH		
Z	235AH	チ	2541H		